

祝 30 周年記念特別号

六月中学校

開かれた学校づくり協議会

コミュニティ・スクール運営委員会

協議会だより



発行日 平成 29 年 2 月 1 日

発行所 足立区六月 1-30-1

足立区立六月中学校

開かれた学校づくり協議会

会長 芦川 一 男

平成 28 年度

式典



大勢のご来賓と
近藤やよい区長祝辞を
静かに聴く生徒。

厳かに・・・。

祝賀会



総勢五百名程の人々が
コミュニティホールに
集結！賑やかに・・・。



30周年を終えて・・・



皆様のお力添えをもちまして、無事周年行事を終えられましたこと心よりお礼申し上げます。今回は、全校生徒による校歌合唱を皆様に披露でき、六月中生徒の晴の姿を皆様にお見せできたことが校長として大きな喜びでした。今後とも六月中学校をご支援くださいますようお願いいたします。

校長 上岡 祥 邦



六月中学校の30周年行事が全ての面で無事大成功の内に終了出来ました事、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

10周年、20周年、30周年と協賛会長をと頼まれ関わった事、自分自身にとっても嬉しいことでした。健康であった事、色々と社会活動を行なって来た事、その中に六月中の運営活動に携わっている事を誇りに思っています。

六月中の生徒の皆さんは、幸せになって欲しい、良い社会人になって欲しい、そんな思いを持って開校時から携わらせて頂いて来ました。登校する生徒さん、下校する生徒さん、クラブ活動や授業に励んでいる生徒さんを見ていると、心の底からそう思っています。

今後共、健康に気を付けて、たそがれ人生を「皆で育てよう六月中を」の合言葉の元でお手伝いをさせて頂こうと思っています。

ご協力の程、お願い申し上げます。 芦川一男



三〇周年記念事業を無事に終えられましたこと、誠におめでとうございます。これも地域、保護者、教職員、全校生徒が一体となり成し得たことだと思います。生徒たちにも周年行事の意義やその重み、地域の皆様の思いが理解できたはずですが、これを機にさらに地域や生徒から愛される六月中であるために、さらなる改革を進めていく所存です。応援よろしく申し上げます。

副校長 塚原 洋

創立30周年記念事業は実質半年の準備期間にも関わらず、地域の方々や学校関係者の御尽力を頂き立派な事業を行なうことができました。心よりお礼申し上げます。特に、式典において全校生徒に区長の祝辞を聴講させた取り組みは他校から注目されました。難しい企画を立派に成し遂げた関係者の方々に敬意を表します。有難うございました。

米重 哲彦



学校の記念事業なのに『当日のリハーサルもほぼ無きに等しい状況で大丈夫？』というのが本音でした。しかしPTAの方々、委員の皆様の働きで周年事業を成功裏に終えることが出来、本当にありがとうございました。久しぶりに会う懐かしい顔、顔。楽しい時間を過ごしました。

河合正次

30周年記念式典実行委員会副会長として祝賀会担当に決まり、動き始めたのが何と式典の2か月前。時間が無い中、前日までバタバタしてしまいましたが「終わり良ければすべて良し」。本当に沢山の皆様にお世話になりました。また一つ良い思い出を造る事が出来ました。有難うございました。

広報部長 山澤邦子



10年後の40周年に向けて
齊藤善久

今回、周年事業の委員になり、その意義を考えていた。六月町に学校が誕生した30年前の地域の方々の喜びや希望を思う。

地域が支える学校とは具体的には何を支えるのか。生徒達はそのことを自分たちの成長の糧としてどのように受け止めているのだろうか。10年後にくる40周年に向けてその第一歩は今始まっている。





式典前、校長室で控えるご来賓の方々



式典中の記念品贈呈



迎え囃子

祝賀会



鏡割り



祝い締め



獅子舞



祝い膳



席札と箸袋



オードブル



記念誌、席次表、協賛名簿、案内カード、一式



記念品・タンブラー、ひよ子、LEDライト



ご来賓控室

各クラスの生徒がテーブルをセッティングして、黒板に絵を描きご来賓をお迎えする準備をしました。



生徒達の描く絵に感嘆の声があがりました！

祝賀会準備風景



お手伝いの保護者の方々の打合せ



樹の名前がついた丸テーブル20卓！



生徒アトラクションリハーサル風景



吹奏楽部の演奏と合唱



ダンス部

